

鉄道における風速計の設置状況等について

平成18年11月末現在の風速計の設置状況等については、以下の通りです。

鉄道局といたしましては、鉄道における風の観測態勢が一層強化されるよう、引き続き鉄軌道事業者を指導してまいります。

(1) これまでの設置状況

鉄軌道事業者の風速計は、平成18年2月末には1,006箇所※に設置されていましたが、11月末までに、329箇所※が新設され、既設分と併せ1,332箇所（153事業者）となりました。

9月に公表した新設計画（370箇所）の進捗率は87%です。

※計画策定後に追加新設した8箇所含む。

(2) 今後の設置予定

今後平成19年度末までに、計画の残り49箇所に新たに97箇所を追加し、併せて146箇所に風速計が設置される予定です。

（参考：平成18年11月末時点の鉄軌道事業者における風速計の設置箇所数等）

区 分	既設設置 箇所数	新設箇所数 (うち追加計画分)	既設も含めた 総設置箇所数	今後の 新設予定箇所数 (うち追加計画分)
J R	499	285 (8)	784	108 (97)
大手・公営	242	37	276*	—
中小民鉄等	265	7	272	38
合 計	1,006	329 (8)	1,332*	146 (97)

[詳細は、別紙参照]

* 3箇所撤去。

以上